

164.6ヘクタール 前年度比較 9.1ヘクタール減

1. 転作等目標面積 164.6ヘクタール

(前年度173.7ヘクタール・9.1ヘクタール減)

2. 転 作 率 14.12パーセント

(前年度14.9パーセント・0.78パーセント減)

3. 他用途利用米生産配分

生産予定面積配分

農家の転作目標面積に一率 46.52パーセントを剩じて配分(前年度16.12パーセント・30.4パーセント増)

生産出荷数量配分

上記で配分された面積に10アール当り460キログラムを配分(前年度497キログラム・37キログラム減)

4. 事前売渡申込限度数量配分

昭和59年度の農家配分数量を基礎とし、昭和60年度に増量された数量(104.49トン)比例配分する。

5. 公平確保措置

(1) 転作等未達成者に対しては、未達成加算面積を設定する。また、限度数量についても未達成面積に応じ控除する。

(2) 転作等未達成集落(農家組合等)は農業関係補助事業の事業延期等の措置が講じられます。

6. そ の 他

転作を目標面積以上定着化している者、または転作をしようとする者にあつては、他用途利用米生産配分を農家組合内の農家間で調整することができる。

調整ができない農家にあつては、農家組合長を通じ町に返還することができる。

※ 他用途利用米の価格は1俵(60kg)11,000円の予定です。

なお、詳しいことは産業課にお問い合わせください。

☎ ④ 1215 (有) 206-01

奨 励 補 助 金

●奨励補助金の単価(10a当り)

区 分			基 本 額 (平均)	転作定着化推進加算	
				第 1 種加算	第 2 種加算
転作奨励補助金	永 年 性 作 物 (転換畑を含む)	果樹（植栽後 5 年以内のもの） その他の木本性作物等（植栽後 3 年以内のもの）、転換畑（ 5 年以内のもの）	50,000	20,000	10,000
	特 定 作 物	大豆、飼料作物、麦、そば、ハトムギ	42,000	20,000	10,000
	一 般 作 物 等	特定作物、永年性作物以外の作物等	27,000	15,000	10,000
		野 菜	22,000	15,000	10,000
管 理 転 作 奨 励 補 助 金		転作の場合	27,000	15,000	10,000
		保全管理の場合	22,000	—	—
土地改良通年施行補助金	土地改良事業の通年施行を実施した場合		22,000	—	—